

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	アジア・モンスーン地域の 建築環境検討小委員会	主 査 名：高口洋人 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会	地球環境委員会	委員長名：横尾昇剛
設 置 期 間	2023 年 4 月～2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	アジア地域には、世界人口の 1/3 に当たる 20 億人を超える人々が暮らしている。今後これらの地域では、急速な経済発展に伴う急激な消費エネルギーの増大が懸念されているところである。住宅においてもエアコンをはじめとする家電製品が急速に普及しており、脱炭素化、地球温暖化対策など、家庭生活における省エネルギー手法の確立も喫緊の問題となっている。 本委員会では、それらの実情の把握に努めると共に、日本の技術の適応可能性、あるいは日本に適応できる技術に関する情報収集と発信を行う。 初年度： ・アジアにおける建築環境の実態調査。 ・アジア建築のエネルギー消費と低炭素化の取組 2 年度： ・建築分野のエネルギー消費のモデル構築と分析	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 主査：高口洋人 (早稲田大学) 幹事：川上梨沙 (清水建設) 委員：一ノ瀬雅之 (東京都立大学)、LIMEUNSU (東洋大学)、宇野朋子 (武庫川女子大学)、高偉俊 (北九州市立大学)、久保田徹 (広島大学)、玄姫 (住環境計画研究所)、小西純 (統計情報研究開発センター)、外岡豊 (埼玉大学名誉教授)、中上英俊 (住環境計画研究所)、範理揚 (日建設計)、福代和宏 (山口大学)、吉野博 (東北大学)、リジャル H.バハドゥル (東京都市大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2023 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://cityandbuilding.lowcarbodesign.asia/

項 目	自己評価	
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画		
大会研究集会	PD「アジアのカーボンニュートラル実現と建築の役割」	参加者数 89 名
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	大会研究集会の開催し、委員関係各位の関係を深めた。	

委員会活動の問題点
・課題

1. 小委員会開催の日程が合わず開催できていない。年度内に一度開催する予定。
2. 海外で活躍する学会員、元学会員のネットワークの維持